



ふじさんネットワーク

FUJISAN
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

VOL.50



金峰山より

富士山憲章(行動規範)

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

目次

Contents

1. 寄附金の目録贈呈
2. 補助金審査会
3. 富士山からの挑戦状
4. オフロード車両の乗り入れ
5. 50号記念特集「創刊号を振り返る」
6. 会員活動紹介

1 寄附金の目録贈呈

マックスバリュ東海株式会社様及び、ハーゲンダッツ ジャパン株式会社様から、ふじさんネットワークに寄附金の目録が贈呈されました。

寄附贈呈式は次のとおり行われ、ふじさんネットワークの増澤会長が感謝状を授与しました。また、多額の寄附があったマックスバリュ東海株式会社様には、昨年度に引き続いて静岡県から知事感謝状が授与されました。

いただいた寄附金は、会員の皆様による富士山環境保全活動への補助金や、富士山学習リーフレットの作成などに活用いたします。

日 時:平成27年11月26日(木) 午前11時から11時20分まで

場 所:静岡県庁西館6階 くらし・環境部長室

出席者:マックスバリュ東海株式会社 窪田 保 総務部長
ハーゲンダッツ ジャパン株式会社 小松 宏樹 営業本部名古屋支店長
ふじさんネットワーク 増澤 武弘 会長、漆畑 信昭 副会長、
関 隆文 副会長、秋山 雅幸 副会長
静岡県 池谷 廣 くらし・環境部長

内 容:(1)ふじさんネットワークへの寄附目録の贈呈及び
ふじさんネットワーク会長からの感謝状授与

○寄附金

マックスバリュ東海株式会社 1,009,069円(平成15年度から通算12回目)

ハーゲンダッツ ジャパン株式会社 297,893円(平成26年度に続き2回目)

(2)マックスバリュ東海株式会社への知事感謝状の授与

寄附金額が表彰規程に定める額を超えたため、授与されました。



左から、ハーゲンダッツ ジャパン株式会社小松名古屋支店長、マックスバリュ東海株式会社窪田総務部長、ふじさんネットワーク増澤会長、漆畑副会長、関副会長、静岡県池谷くらし・環境部長

2 補助金審査会

正会員を対象に募集を行った、新規補助制度「富士山環境保全活動事業費臨時補助金」の対象として、平成28年度に実施する事業を決定するために審査会を開催しました。

開催日時:平成27年11月26日(木) 11時30分から12時まで

審査委員:ふじさんネットワーク正副会長

マックスバリュ東海株式会社及び、沼津・三島・富士宮・富士

各信用金庫(平成24・25年度に補助金の財源となる寄附をしていただいた正会員)

申請者:須山口登山歩道保存会

事業内容:富士山登山道須山口二合目付近にある洞窟「御胎内」は、古くから信仰の対象であり、須山地区で管理して祭典を行ってきました。しかし、平成27年7月の大雨により洞窟の天井が崩落し、登山道に大きな穴が開いた危険な状態となっているため、補助金を活用して修繕を行うものです。

審査結果:採択



須山口御胎内崩落の状況



審査会の様子

3 富士山からの挑戦状

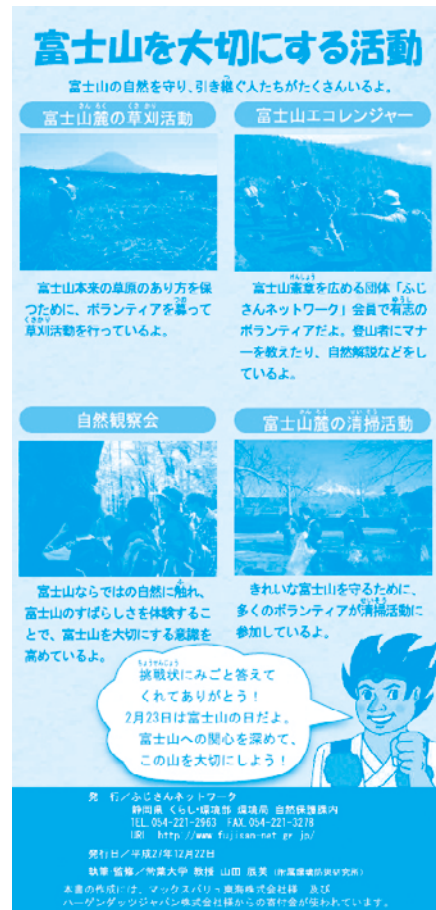
「富士山の日」に向けて、常葉大学山田辰美教授（ふじさんネットワーク副会長）の監修のもと、小学生向け学習リーフレット「富士山からの挑戦状」の新版を作成しました。

クイズの正解を「グー、チョキ、パー」の三択方式にするなど、子どもたちが楽しみながら富士山を学べる工夫をしています。

今年度版から、登山に必要な装備として携帯トイレ及びヘルメットを追加しました。

また、昨年度から静岡県内の全公立図書館にも配付を開始したところ好評だったため、より多くの部数を配付しました。

なお、作成には、マックスバリュ東海株式会社様及びハーゲンダッツ ジャパン株式会社様からの寄附金を活用させていただきました。



大人の方にも「わかりやすい」と大好評です！

「富士山からの挑戦状」には予備がありますので、必要な方は、ふじさんネットワーク事務局までご連絡ください。また、ふじさんネットワークのホームページでもすべてのページを見ることができます。

【ホームページ】<http://www.fujisan-net.gr.jp/topics/201512leaf.htm>

【電話】054-221-2963 【Eメール】3776fuji@pref.shizuoka.jp

4 オフロード車両の乗り入れ

年明けから間もない1月5日に、静岡県自然公園指導員の関直人さん(富士箱根伊豆自然観察指導員連絡会所属)から、県自然保護課及びふじさんネットワークに、以下の連絡がありました。

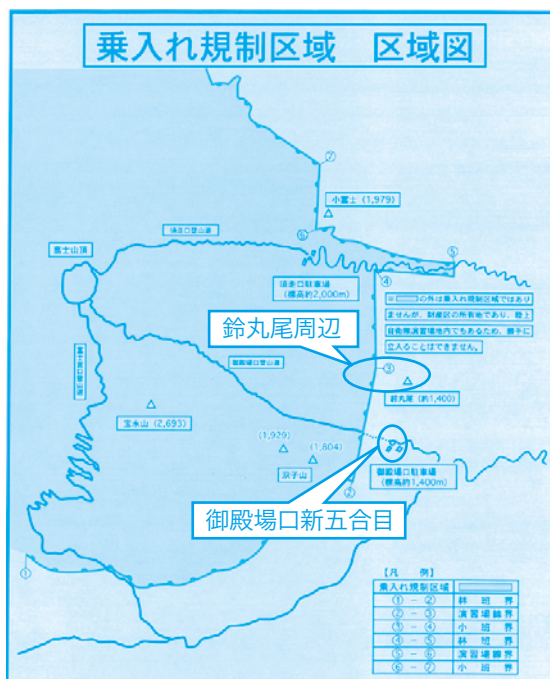
- ・1月4日、富士山御殿場口新五合目近くの鈴丸尾方面で、オフロードバイクの乗り入れを確認した。
- ・距離が遠かったため、直接指導することができなかった。
- ・通行止め用のバリケードの一部が撤去されていた。乗り入れ者による行為と思われる。
- ・例年この時期であれば、ほとんど乗り入れが見られないが、今年は暖かく雪も少ないため、乗り入れが発生している。

このことを受け、1月11日に環境省、県公園指導員、及び県自然保護課で御殿場口新五合目付近のパトロールを行ったところ、通行止めのはずの県道152号をバギー車6台が上がってくるところに遭遇しました。ドライバーに乗り入れ規制区域について説明し、注意したところ、撤退していきました。

しかし、鈴丸尾周辺までパトロールしたところ、最近付けられたと思われる車両の乗り入れ跡が多く見つかりました。

富士山の中腹部から上の地域は、自然公園法により車両等の乗り入れが規制されています。もし、乗り入れを発見した場合、以下の行政機関に御連絡をお願いいたします。

- 環境省沼津自然保護官事務所 【電話】055-931-3261
- 静岡県環境局自然保護課自然公園班 【電話】054-221-3498



5 50号記念特集「創刊号を振り返る」

ふじさんネットワーク情報誌も、今回で50号の節目を迎えました。
 会員の皆様と、富士山を愛する方々に支えられて、発行を継続できていることに感謝いたします。

現在は、ふじさんネットワークの取組や、会員活動の紹介が主な内容となっている本誌ですが、この機会に創刊号の内容を振り返ってみたいと思います。

創刊号の内容

- ・8ページ フルカラー
 (現在の情報誌は8ページ 表紙・裏表紙のみフルカラー)
 ※第2号からは現在と同じく、記事はカラーではなくなっています
- ・1999年(平成11年)10月発行

表紙



爽やかな富士山の写真が表紙を飾っています。
 現在まで続く伝統と思いきや、第2号ではふじさんネットワークのホームページが表紙になっています。(第3号から元に戻っています)

2ページ目



石川前静岡県知事によるごあいさつが掲載されています。

6 会員活動紹介

富士山の自然を守る会

事務局住所 富士宮市上井出1834-2

TEL・FAX 0544-54-1822

本会は昭和63年(1988年)に「日本の自然の聖域・富士山の自然を次代へ」という目標のもと、富士山を「知る・広める・(目標を)実現する」を合言葉に活動を続けています。

毎月1回の活動を会員外にも参加を呼び掛け実施しています。

会員数は富士・富士宮市を中心に約100名で毎年1割程度の入・退会があります。入会は随時受け付けています。(年会費1000円)

活動は講師を招いての講演会や学習会、富士山とその周辺の現地学習、富士宮市の里山を歩き生活や地形の学習、朝霧高原などをテーマに実施しています。

平成27年度の活動を紹介します。

- 4月 講演会「火山としての富士山」
噴火災害軽減の取り組みなど
- 5月 現地学習 新緑の富士山の森を歩く
高鉢山・西臼塚の植生観察
- 6月 学習会「活火山・富士山の野溪と防災」
富士砂防事務所職員の講演
- 7月 里山歩き 富士宮市大岩・粟倉地域
富士山の浸食谷に挟まれた地形観察
- 8月 現地学習 富士山大沢崩れと扇状地
- 9月 現地学習 村山浅間神社 大日堂
保存修理後の大日堂見学と講演
- 10月 現地学習 朝霧高原の酪農
酪農農家訪問と放牧地の自然環境観察
- 11月 現地学習 富士五湖 貞観噴火をたどる
溶岩流と地形を観察
- 12月 里山歩き 富士宮市沼久保地域
富士川舟運と地域のかかわり
- 2月 会員交流会 会員の活動報告会
会員の専門分野の発表会
- 3月 里山歩き 潤井川流域を歩く
第一回目として中流域
(上、下流は次年度予定)



講演会「火山としての富士山」



現地学習 朝霧高原の酪農



現地学習 貞観噴火をたどる



2016年3月 vol.50

編集・発行／ふじさんネットワーク事務局

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電話054-221-2963 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fuj@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 増澤 武弘
(特定非営利活動法人静岡自然環境
研究会理事長・静岡大学特任教授)
- 会員数 494団体・個人 (H28.1.31現在)